

なんだ・かんだ

◆ 景気 ◆

ご挨拶にも少し書きましたが、今年の景気について書きます。今年の1月12日に日銀の全国支店長会議で、各地の経済情勢を分析した1月の地域経済報告がまとめられました。その中で全国を9つの地域に分けて次のように報告されていました。

- 拡大 : 近畿、東海
- 穏やかに拡大 : 関東甲信越
- 回復 : 北陸、九州・沖縄、中国
- 穏やかに回復 : 東北
- 穏やかに持ち直し : 四国、北海道

と全て「拡大」「回復」の動きが続いていると分析され、個人消費は「増加基調」にあるとして、日銀は利上げ判断の鍵を握る景気に自信を深めていました。(利上げについては、政府が個人消費がまだまだ弱いとして慎重姿勢を取り、結局景気の悪化を懸念している政府に配慮した形で日銀は利上げを見送りました。)

こういった全国の景気判断の中、我が静岡県はどうかというと、銀行等による県内企業経営者の景気見通し調査によると、平成19年上期は「上昇」が「下降」を数ポイント上回り改善基調を続けてはいますが、前回の調査と比較すると、製造業・非製造業共にプラス幅が減少しています。規模別に見ると、大企業よりも中小企業の方が景気に対して悲観的に見えています。特に上期については「上昇」が「下降」を1ポイントではありますが下回っております。下期については中小企業に多少の改善はあるものの、同様の結果でありました。

今年の県内の景況感、相変わらず大企業に偏ってはいるものの、穏やかな改善基調は続くようです。しかしながら、中小企業では真重な見方もされているというところでしょうか。

- アメリカの景気の減速等、不安要素はいくつかありますが
- ・原油の高騰も落ち着いてきたとはいえ高止まりで、燃料費及び石油製品の昨年来の値上げの面影がなかなか出ていません。
 - ・軽自動車を除く車の業界は、世界レベルで好況ですが、国内・県内共に2年連続の前年割れの状況です。
 - ・浜松地域では地場産業の大手企業の工場が閉鎖され、等上げ出せばきりがありません。

良い話もあります。工作機械業界など、業界の復活が続き、メーカー本体的みならず、関連会社や協力会社まで工場や事務所等の新築や老朽化設備の更新修繕等の設備投資意欲旺盛な企業が数社あります。

当然なことですが、良い条件もあれば、悪い条件もあります。そんななかで、生き延びていける強い体質の会社を作っていくことが急務だと思います。少しでも景気の良い今の内に、余分な贅肉をそぎ落とし、筋肉に換えていくこと。財務面はもちろんのこと人事面でも同様のことがいえると思います。



新年のご挨拶

一月も末になると、新年のご挨拶も時期外れとなりますが、今年第一号ということで、改めてご挨拶させて頂きます。昨年中は大変お世話になりました。本年も一年どうぞよろしくお願い申し上げます。

さて、年末から正月にかけて新聞紙上等に今年の経済予想が掲載されておりました。概ね昨年と同様の状況ではないかと感じております。日本の景気自体は今年一年緩やかな上昇を続けるだろうと予想されています。懸念される事項として、アメリカの景気減速が上げられておりました。

いざなぎを超える景気拡大と言われる中で、私ども地方の中小企業にはその実感が湧きません。それは景気の上昇率が穏やかな為で、また、穏やかであるが故に長続きし大きく減速しない。景気上昇の実感を感じるほどではないが、悪くてもどうしようもないわけではない。景気の急拡大は望まずに、こんな状況で納得しなければならぬのかもしれない。今年の当社の抱負は、「出来ることから確実に実行する。」です。今年もよろしくお願い申し上げます。

代表取締役 服部 敏一郎

社員紹介

先月号で弊社の女性社員の遠藤が1年間出産のためにお休みを頂くことをご報告させて頂きました。休みの間は、経理総務の業務に付きましては派遣社員ではありますが、平田良枝が担当させていただきます。経理も出来て、営業事務もできて、パソコンもそこそこ使えて・・・と言う条件で、先日当ニュースレターでも紹介させて頂きました「三幸興業」様にお願したところ、紹介させて頂きました。

まだ慣れていないので、ご迷惑をお掛けすることもあるかと思いますが、宜しくご容赦の程お願い申し上げます。では平田から一言

はじめまして派遣の平田良枝と申します。遠藤が仕事に復帰するまでの1年間お世話になります。派遣の仕事は今回が初めてです。特技はございませんがお花とぬいぐるみ、なんと言っても旅行が大好き！です。経理事務の仕事は若い頃経験して以来本当に久々です。また引継ぎ期間も短かったため不安で一杯でしたが社員の方々が親切に教えて下さいますので1日も早く仕事を覚え、明るく前向きに頑張りたいと思います。まだまだ皆様にご迷惑をお掛けすると思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。

1年間という短い時間ですが、宜しくお願い申し上げます。



■ 従業員募集 ■

- ・ 下記の仕事について各1名、やる気のある若い力を求めています。
- ・ 1. 産業資材販売の営業 (主に工場向けの営業をします)
出来れば20歳代半ばの、前向きな人を求めています。
- ・ 2. 建築の管理技術者
現在建築に従事されている経験者の方、また、経験はなくても興味のある方。
詳しくは、弊社採用担当(服部)まで右記の電話・メールでお尋ね下さい。
ご本人からの問い合わせはもちろん、ご関係の方からのご推薦もお願い致します。

本レターのご提供につきまして、ご不要・ご迷惑という方につきましては、その旨ご一報頂きたいと思っております。次回からの発送を中止させていただきます。

株式会社 チキリ
静岡県駿東郡清水町卸団地 73
Tel 055-971-9610 Fax 055-973-1534
E-mail gen@chikiri.com URL http://www.chikiri.com/

なんだ・かんだ

◆ これで良いのか飽食日本 ◆

日本の食糧供給率はほぼ100%で世界で唯一だそうです。毎食満腹まで食べることが出来て、食べるのに困る者がいないと言うことです。(異論はあるかも知れませんが)

私の子供も好き嫌いがあり、キュウリやトマト等は口にしません。その都度「世界には食べることが出来ないで飢えている人が沢山いるんだよ。」と言って注意しています。私はこういう時いつも幼児頃テレビで見た、ハエが飛び交う中、薄衣を羽織り、手足や体が異常に細くお腹だけが突き出ている飢えた「ピアフラ」の子供達の姿を思い出します。

私自身も子供の頃から贅沢なものは食べていませんでしたが、ほんの一時を除き食べるのに困ると言うことはなかったため、頭ではかかっていると言葉で説得力がないのかも知れません。

欧米ではレストラン等へ行って食事が残ると「ドギーバック」(犬の餌のための袋)をもらって家へ持って帰るのが当たり前と聞きます。日本でもたまにあります。折り箱をもらうのが少しためられる感があります。もう亡くなりましたが、宴会があるとタツ持参で参加して余り物を持って帰ると言う大正生まれの知人がいました。当時はそこまでやるかと思っていましたが、それが正解です。

「毎日2000万人分の食料が賞味期限切れ等の理由で捨てられている」という新聞広告が掲載されているのを目にします。私たちはスーパーの棚から牛乳を取るのに、つい賞味期限が一番長いものを選んで籠の中に入れてしまいます。必然的にまだまだ期限に余裕があるものでも、少しでも古いものお買われず棚に残ってしまいます。最終的にこの牛乳は廃棄されることになり、同様のことが積み重なることにより、毎日2000万人分の食料が捨てられてしまうわけです。

「賞味期限」とは包装状態のまま所定の環境に置いた状態で、製造者が安全性や味・風味等の品質が維持されると保証する期限を示す日時で、衛生面の問題よりも品質を問う部分に依存する為、主に長期間衛生的に保存できる加工食品に用いられる。

「消費期限」は製造日を含め概ね5日以内に急速な品質の低下が認められる食品に使われ、期限を過ぎると風味以前に食品としての安全性が確保できない事から、消費に適するか適さないかという意味での区切りです。(以上、ウイキペディアより)

私が貧乏学生だった頃、冷蔵車の牛乳の期限は飲んでみて変な味がした時でした。昔は皆そうだったと思います。私の子供は腐った牛乳を飲んだことがありませんが、腐ったモノを吐き出すのは人間の本能だと思います。きつと飲まずに吐き出すでしょう。

衛生恐怖症の我々日本人は、スーパーでの食品購入の基準をもう少し緩める必要があると思います。それが贅沢病の日本人の悪癖を改め、ひいては捨てるゴミをも減らし、環境にも寄与することになるのです。



春一番

二月に入っても暖かい日が続きません。春一番も吹き私の回りでは飛び始めた花粉に涙を流し始めた方もいらっしゃると思いますが、皆様におかれましては、ご健勝のこととお喜び申し上げます。

今年の冬は例年になく暖かく、東京で雪が積もる日がないのは、1960年昭和35年以来のことです。もっともこの年は3月に積雪を観測したとのことです。この暖冬は北極圏にある大寒気団が南に下りてくることで出来なからだと、今後この寒気団が例年より遅れて南下することになると、春の花冷えや異常降雨の梅雨、また大荒れの台風などの原因になるといわれています。この暖冬は経済にも影響を及ぼしています。良い影響もあるかとは思いますが、冬物が売れなかつたり、スキーなどの冬季限定のレジャー産業も打撃を被っております。やはり夏は暑く、冬寒いという四季の移ろいがはつきりした方が良いでしょう。

もう来月は年度末です。第4コーナーを回ってメインスタンド前、ラストスパートで駆け抜けます。

代表取締役 服部敏一郎

環境商品紹介

● リサイクルパレット ●

日本国内では、毎年約1500万トンのプラスチックが生産され、約100万トンの廃プラスチックが排出されているそうです。

この廃プラスチックの内50%弱が有効利用されていますが、発電や熱利用目的の焼却がほとんどを占め、環境負荷が最も低いとされるマテリアルリサイクルは廃プラスチック全体のたった14%程度にとどまっているそうです。

本パレットを製造しているメーカーは、産業廃棄物・一般廃棄物の両方に含まれる廃プラスチック類を利用してリサイクルパレットを製造しており、「コスト」はもちろんのこと今までリサイクル品の課題であった「品質」や「強度」という点も改善しております。廃プラスチックを原料としながら、厳しい社内規格を設け品質管理にあたり、JIS規格相当の強度を保っております。

また、色々な条件もございますが、ご使用に耐えられなくなったパレット(他社品でもOKです。)もお引き取りして(リサイクル)再利用するシステムもございます。

是非皆様の会社の環境対策の一助として、本パレットの検討をして頂きたいと思っております。また、当社の一押し商品である遮熱塗料も合わせてよろしくご依頼申し上げます。



■ ホームページリニューアル ■

昨年、ホームページをリニューアル致しました。当初3年程前に市販ソフトを使い見よう見まねで作ったモノでしたが、これがなかなか馬鹿に出来ない働きをしまして、多くのお客様を当社へ導いてくれました。しかし、余りに見た目が悪いモノだったので、この度リニューアルしました。まだまだ、コンテンツが充実していません。「攻めるホームページ」をめざして改良していきたいと思っております。是非気がついた点等ございましたら、ご一報願います。また、リンクを張って頂ける方がございましたら是非お願い申し上げます。

本レターのご提供につきまして、ご不要・ご迷惑という方に付きましては、その旨ご一報願います。次回からの発送を中止させていただきます。

株式会社 チキリ
静岡県駿東郡清水町卸団地 73
Tel 055-971-9610 Fax 055-973-1534
E-mail gen@chikiri.com URL http://www.chikiri.com/

なんだ・かんだ

◆ 健康で長生きな日本人 ◆

先日ISOの会議で講演があり、その中で聞いた話ですが、興味深い話だったのでご紹介したいと思います。

日本が世界で一番の長寿国であるということは知っていましたが、他国はどうなのか？その差を聞いてびっくりしました。

平均寿命		健康寿命	
1. 日本	80.9	1. 日本	74.5
2. オーストリア	79.5	2. オーストリア	73.2
3. スウェーデン	79.5	3. フランス	73.1
:			
189. ザンビア	38.5	189. マラウイ	29.4
190. マラウイ	37.9	190. ニジェール	29.1
191. シエラレオネ	34.3	191. シエラレオネ	25.9

(健康寿命とは、病気が無く健康に暮らしていける年齢の事です。)

また、WHOは日常的なリスクによる※損失寿命比較をしています。

(※そのリスクが無くなったとき期待できる寿命の増加)

【損失寿命】	世界	日本	
低体重	20.73	0.01	世界的に大きな健康リスクは低体重(栄養不足)とHIV(エイズ)
鉄欠乏	4.22	0.05	
高血圧	9.07	5.94	
コレステロール	5.71	3.01	
危険な性交渉	12.57	0.23	
タバコ	7.45	6.15	
酒	5.34	1.61	
ドラッグ	0.79	0.03	大気汚染や水質汚
不衛生な水	8.04	0.03	の健康リスクは日本
大気汚染	1.05	0.05	は小さい

シエラレオネは同じ地球に住んでいながら何故これほどまでに違うのでしょうか？

- ①乳幼児死亡率が高い。3人に一人の子供が5歳までに亡くなっているそうです。(日本は200人に一人)
- ②HIVの感染率は7%。(ボツワナはなんと39%)
- ③識字率が30%。(リベリアは20%)

このような差を縮めるには、貧しい地域の保健医療をもっと改善することが必要だといわれています。貧困から生じる慢性的な栄養失調や病気、最低限の保健医療や教育の機会すら与えられないなど発展途上国には多くの問題が存在します。

先月号で書きましたが、毎日2000万人分もの食料を捨てている我々日本人は今一度、自らの生活を考え直して、行動する必要があるのではないのでしょうか。



桜・さくら・サクラ

本当に暖かい日が続きます。春は私の好きな季節です。花粉症の方には申し訳ありませんが、木々が萌えだし、花が咲き生命の息吹を感じる季節です。

3月初めに気象庁の桜の開花予想が出されましたが、記録的な暖冬の影響を受け、日本全国で1953年の統計開始後では最も早い予想が出されました。その後発表の修正がなされましたが、各地で平年より早まる見込みです。東京では20日に過去3番目の早さで桜の開花が認められましたが、これは全国で最速。満開は1週間後ということで、今年は4月の声を聞く前に桜は散ってしまいそうです。桜散る中の入学式はもうみられないのでしょうか。

なにかと忙しい年度末ですが、精神的にはもちろん、決算上においても、咲いた桜を愛でる余裕が欲しいものです。

代表取締役 服部 厳一郎

社員紹介

● 服部 厳一郎 ●

女性と新入社員のご紹介をさせて頂きましたが、今回から営業職(?)の社員の自己紹介をさせて頂きます。はじめに社員ではありませんが、弊社の社長であります、服部の紹介を致します。

弊社を代表させて頂いております服部です。名前は厳一郎、年齢は46歳です。いつも当通信をご愛読(?)頂きありがとうございます。過去何回もご挨拶をさせて頂きましたが、改めて自己紹介をさせて頂きます。

家族は妻が1人(当たり前ですが。)、この4月に中学3年生と小学校4年生になる男の子2児の父親です。

4年ほど前に「メタボリック症候群」に陥り、必死の努力で15kg程減量し、健康とスレンダーな体を取り戻しました。体は軽い。着たい服は着られる。女性にはもてる???。痩せると言うことは素晴らしいと実感致しました。ただ、太ったり痩せたりするのは非常に不経済です。サイズの合わなくなった服が沢山あります。実に「もったいない」事をしてきました。

さて、私が弊社の社長を拝命してから3年が経とうとしております。今までは、時期も良かったと思いますが、何とかある程度の業績を上げることが出来ました。しかし、これからが勝負だと思えます。弊社の経営理念にもありますが、お客様と仕入先と私どもが共に繁栄できるような会社になりたいと思っております。今後とも宜しく願い申し上げます。



■ 電話の対応 ■

弊社におきまして、来年度は「電話の対応」を良くしたいと思っております。色々直していかなければいけない点がありますが、電話対応につきましては、呼び出し音が何回も鳴っているのに電話に出なかったり、長いこと保留で待たされたりと不愉快な思いをされたお客様も多いかと思えます。これを何とか是正したいと考えております。そこで、今回は弊社の電話対応に関して感じていることを是非お聞かせ頂きたいと思えます。皆様の生の声を研修に活かしていきたいと思っております。忌憚のないご意見を弊社担当にお話し頂ければ幸いです。

本レターのご提供に付きまして、ご不要・ご迷惑という方に付きましては、その旨ご一報頂きたいと思えます。次回からの発送を中止させて頂きます。

株式会社 チキリ
静岡県駿東郡清水町卸団地 73

Tel 055-971-9610 Fax 055-973-1534

E-mail gen@chikiri.com URL http://www.chikiri.com/

なんだ・かんだ

◆ ちょっとおかしいんじゃない ◆

最近おかしいと思っいることがあります。

先日、片側3車線の道路の一番右の車線で信号待ちをしていたところ、後ろから救急車が近づいてきたので、状況から右の分離帯に車を寄せて救急車が通過するのを待っていると、後ろから来る車が私を追い越して交差点内に入って行ったのです。その後、救急車をやり過ぎ後ろをついて行く形になったのですが、救急車の前を走る車は、車線を譲ろうとせず、結局次の交差点で救急車も信号待ちするような状態になってしまいました。更に驚いたのは、その不埒な車の前には、やはり道を譲らない数台の車が並んでいたのです。

私は30年程前に免許を取りましたが、当時はこんなにひどいマナーの運転手はいなかったように思います。

- ・交差点に救急車が入ってくるのがわかっているのに、道も譲らず自分も交差点内に進入していく車。
- ・後ろや前から来る救急車に道を譲ろうとしない車。
- ・譲ろうとして、減速しながら左側に寄ろうとすると平気で追い越していく車。

等々、最近はこんな運転手を本当によく見ます。開いた口がふさがりません。

一刻でも早く病院に着かなければならない状態だから救急車で搬送されているのに。カーオーディオの音でサイレンが聞こえないのでしょうか？自分が車中の病人だったら、またその家族だったらどうでしょうか。道を譲るも譲らないも私の「自由」「勝手」なののでしょうか？

以前読んだ本で「国家の品格」(藤原正彦著)というベストセラーになった本があります。

日本は世界で唯一の「情緒と形の文明」である。この誇るべき「国柄」は、昭和の初め頃から少しずつ失われ、終戦で手酷く傷つけられ、バブルの崩壊後は、崖から突き落とされるように捨てられてしまいました。そして、市場経済に代表される、欧米の「論理と合理」に身を売ってしまったのです。「論理と合理」では社会の荒廃を食い止めることはできない。いま日本に必要なのは、論理よりも情緒、英語よりも国語、民主主義よりも武士道精神であり、「国家の品格」を取り戻すことである。

何故やっては駄目なのか。そんな理由はどうでもよい。「論理」ではないのです。駄目なものは駄目。子供は親の言うことを聞く。人を殺してはいけない。救急車には道を譲る。当たり前の事です。皆さんはどう思われますか。



天気は異常・景気は？

3月は桜も花と葉が同時に出るような暖かい日が続きましたが、4月に入り遅れてきた花冷えという感じで寒い日があったり、初夏のような日があったりと、異常気象が続きます。体調を崩しやすい天気となっておりませんが、皆様におかれましてはご健勝のこととお喜び申し上げます。

先日100人程の会社経営者の方とお話しをしたところ、民間の工場関係をお客様としている会社は、利益は別としてまあまあ収益を上げているようでした。一方公共工事を主体としている建設関連の会社は、発注量・利益率の大幅低下で苦勞しているようでした。弊社は官民どちらもお客様で、昔から景気の悪い時は公共工事が助けてくれましたが、今後公共工事は救世主となってくれるのでしょうか。さて、今年も来月22日から東京のビックサイトで開催される「第16回環境展」に出店致します。是非弊社ブースまでお立ち寄り下さいますようお願い申し上げます。

代表取締役 服部 敏一郎

社員紹介

● 中野 充 ●

今回は、弊社の取締役マネージャーである、中野の紹介を致します。

弊社39年の中野と申します。団塊の世代で59歳になりました。家族は2人の男の子に恵まれ既に子育てを終わり夫婦2人だけの静かな家庭持っております。好きなスポーツはサッカーで子供が少年サッカーをやっていた頃は日曜日のたびに一緒に過ごしたものでした。

仕事では入社時点では仕入れを担当し商品知識や価格交渉の駆け引きなどを勉強しました。当時の社内では男性は全員営業という感じでしたので私も例外ではなく入社5年で営業となりました。性格的に初対面の人と話をすることが苦痛でありませんでした。何とかしようと本を読んだり他人をウォッチングしたりと努力をしました。そんな私を営業的な人間に変身させたのはカラオケでした。酔った勢いとはいえ人前で歌を唄うなんてんでもないことでもいつも尻込みばかり、そんな時期にデュエットでお店の女性にリードされ唄った「銀恋」が私に自信をつけてくれて以来、初対面コンプレックスを克服することができました。今の私からは想像がつかないとよく言われます。

物品販売や塗料の営業、自動化・省力化の設備担当、公共工事の土木の営業等いろいろな部署を経験させて頂き現在は塗料による太陽熱反射で省エネ提案する遮熱事業のプロジェクトで環境問題の省エネ・CO2の削減に貢献できることに誇りを持って意欲を燃やしています。

サッカーに例えれば立場的にはコーチなのではないかと定年のホイッスルがなるまではプレーヤーでいたいと思っています。

今年も5月22日(火)～25日(金)に東京ビックサイトで開催の「2007NEW環境展」に遮熱工法を出展いたします。皆様のご来場お待ち申し上げます。今後とも宜しくお願い申し上げます。



■ 第16回NEW環境展へ出展 ■

- ・ 場所 : 東京ビックサイト(有明) 東展示棟
弊社展示ブースは 東5ホール 3K-34
- ・ 日時 : 5月22日(火)～5月25日(金)
AM10:00～PM5:00
(最終日のみPM4:00まで)

招待券がないと入場料に1,000円がかかります。ご要望の方は弊社担当までお申し付け下さい。

本レターのご提供に付きまして、ご不要・ご迷惑という方に付きましては、その旨ご一報頂きたいと思っております。次回からの発送を中止させていただきます。

株式会社 チキリ
静岡県駿東郡清水町卸団地 73

Tel 055-971-9610 Fax 055-973-1534
E-mail gen@chikiri.com URL http://www.chikiri.com/

なんだ・かんだ

◆ 老眼 ◆

私は今年47歳になります。2年程前から近くの見えにくくなり、近くを見ていて、遠くの物に目を移すと焦点が合うのに多少時間が掛かることが多くなって参りました。

老眼の始まりかなと思いつつ、いやいやこれは疲れているからだと現実を認めたくはありませんでした。普段は極度の近眼なのでコンタクトレンズを付けています。近眼の人は老眼になりにくいと聞いていたのでおかしいなと思っていましたが、老眼は目の水晶体の厚みを調整する力が衰えるのが原因で、私の様な状態は初期の症状だということです。

人の目はこれ以上遠くだと見えにくい「遠点」と逆にこれ以上近づくと見えづらい「近点」があって水晶体の厚みでできるのだそうです。この厚みを調整する力はなんと10歳頃から次第に低下して近点が遠くなる傾向にあるのだそうです。15歳の調整力は約10cmなのが、45歳になると33cmまで下がってしまい、新聞や文庫本の文字が見えにくくなり、生活に不自由を感じて気づくことが多いということです。私は平均的な部類なのでしょう。軽い近視の方は元々近くはよく見えて水晶体の調整力をほとんど必要としない為、見かけ上老眼鏡を必要とする時期が遅くなるということです。

私もそろそろ老眼鏡を作らなければ駄目かなと思いついています。老眼鏡にも色々あるようで、良くあるのが

- ・「単焦点レンズ」：一定距離の書類・新聞やパソコンの画面を見るのに適している。
- ・「遠近両用レンズ」：1つの眼鏡に2種類のレンズがあり運転や買物等に適しているが、近くを見るのに下目使いになる。最近では、本などを読む距離よりも、少し遠く広く見ることが出来る(累進タイプ)のレンズも出てきているそうです。
- ・「近々レンズ」パソコンや資料を交互に見るのに適している。
- ・「中近レンズ」会議・講義など手元と少し遠くを交互に見るときなどに良い。

ただし、累進タイプは1枚のレンズで連続的に度数が変化しているため、焦点が合う部分が狭いのが難点で、視点を上下させて見やすい部分を探さなければならぬとのことです。

いずれにしろ、老眼は65歳程度まで進行すると言うことで、老眼が始まったら、我慢しないで老眼鏡を作った方が目のためには良いそうです。また、2~3年に1度は検査し、状況に応じて作り替えていくと目の負担や眼精疲労の軽減につながるということです。マイ老眼鏡を作りましょう。

最後に私事ですが、最近眼球提供登録(アイバンク)をしました。登録しても遺族の方が反対したり、後で自分で辞めたくなったら辞めることも出来ます。皆さんも取りあえず登録してみては?ご興味のある方は当社服部までお問い合わせ下さい。



衣替え

5月も晦日となり、時折初夏の日差しが覗き、日によっては30度の夏日になったりして参ります。そんな中、ビックサイトで開催された「環境展」におきまして、当社ブースへお立ち寄りいただきました皆様ありがとうございました。お陰様で、例年にも増して多くの方のご来展を頂くことが出来ました。深く御礼申し上げます。

さて、連休明けの5月は「環境展」を含め、行事も多く忙しい月でした。決算業務、各種参加諸団体の総会、当社内の研修会等々、事務所にいる時間が少ない月でした。言い訳になりますが、おかげで本レター発行も押し迫ったこの時期になってしまいました。ちよつと冷や汗物でした。

明日は6月1日。衣替えです。当社でも環境を考へ今年もクールビズで少しでも暑さに抵抗して、エアコンの稼働時間を少なくしていこうと思います。来社される皆様、当社では社長がケチでエアコンを付けないのではありません。お間違えのないように。

代表取締役 服部 一郎

社員紹介

● 土橋利昌 ●

今回は、建創企画グループマネージャーの土橋の自己紹介です。

建創企画の土橋と申します。入社以来、住宅設備機器の販売及び建物の改修工事に携わって参りました。弊社がリフォーム事業をはじめた20年前は、リフォーム自体が珍しい時代でしたが、お客様に恵まれここまでらせていただきました。

それでは、家族の紹介をさせていただきます。妻、子供二人(高校3年と中学2年の女の子)私の母親とウサギのコロ(女の子)の六人(?)家族です。

子供達二人は、部活動で吹奏楽部に所属してパートも同じフルートを担当しています。姉は4月から最上級生になり、定期演奏会・大会とこれから夏まで続く行事に向かい休み返上で頑張っています。二人とも勉強しているところはあまり(全く・・・妻が訂正するよう言っています)見たことがありませんが、二人揃うとよく楽器の演奏をして、ご近所に迷惑をかけています。

コロは昨年の10月からメンバーになりました。生後10ヶ月で、人間の年齢だと十代後半とのことです。ウサギの種類としては、ドワップ ロップ イヤーで名前は、

オーデコロンの「COLOGNE」から名付けたのですが、とても香水の様な気品さとは程遠い食いしん坊です。今はダイエット中で好きなリンゴも一日一回に我慢させています。

最後に少しだけ建創企画のPRをさせていただきます。企業・工場・住宅のリフォーム及び営繕工事を中心に「任せて安心」をモットーにお客様の立場に立った工事を行っております。建物でお困りのことがございましたら是非ご一報下さい。お待ちしております。



■ 電話の研修をしました。 ■

先日、電話対応の研修を会社全体で行いました。当社の方針として、「凡事徹底」を掲げており、電話の対応もその凡事の一つになっています。しかし、昨年お客様から電話の対応が良くないとお叱りを受けてしまい、それが研修をするきっかけとなりました。研修では電話の出方・話し方・対応方法等を学びました。

「チキリさんの電話の対応は良くなったよね。」というお声を頂くようにしたいと思っております。当社の電話対応についてお気づきの点がございましたら、是非ご一報いただきたいと思います。宜しくお願い申し上げます。

本レターのご提供につきまして、ご不要・ご迷惑という方に付きましては、その旨ご一報頂きたいと思っております。次回からの発送を中止させていただきます。

株式会社 チキリ

静岡県駿東郡清水町卸団地 73

Tel 055-971-9610 Fax 055-973-1534

E-mail gen@chikiri.com

URL <http://www.chikiri.com/>

なんだ・かんだ

◆ 景気 ◆

ここ最近大企業を中心に多くの企業の業績好調が伝えられています。業界横並びの好景気というモノではなく、個々の企業の持つ力による格差が生じています。我々中小企業もどの業界に属しているのかと言うことではなく、特徴ある商品を持っているか。どの企業をお客様としているかが分かれ目になっています。それでも、総じてかつてのどん底の状態を這い出して、枕を高くして眠ることができる状況になっているように感じます。

常に気になるのはアメリカの景気動向です。「アメリカがくしゃみをするとは日本は風邪をひく。」アメリカは、住宅の価格上昇による資産価値の上昇で借金をして消費を拡大。世界中の製品を消費してくれています。この住宅バブルは既に緩やかな減速を始めているとのことですが、はじけずに細く長く続いてくれるのを祈っています。

そんな中、先日この構図に変化が出てきているのではないかとという新聞記事が出ておりました。

アメリカの経済が減速傾向にある中、世界経済が安定を保っている理由として、アメリカの消費に代わる景気のリード役が育ち始めているからだといえます。それは中国・インド・ロシア等のBRICsそしてそれに続くと言われているVISTA(ベトナム(Vietnam)、インドネシア(Indonesia)、南アフリカ(South Africa)、トルコ(Turkey)、アルゼンチン)が急激な経済成長を遂げているからだそうです。90年代には三割程度にしか過ぎなかった先進七カ国以外の新興・途上国の世界経済に占める比率が四割近くまで上昇しているということです。

記事には、米国経済に依存した世界経済の不均衡は正につながる望ましい軌道修正であるが、米消費に匹敵するような本格的な消費エンジンになるにはまだ、時間が掛かると結んでいました。

毎年二桁の経済成長を続けている中国も、オリンピック・万博という特需という部分もあり、土地も株もバブル状態にあるように思われます。政府が統制しているとはいえ、調整しきれなくなった時にどうなるか？今でも加熱した景気を抑えられず、インフレが加速しています。利上げが行われ消費者の購買意欲を低下させて景気の減速へつながる可能性があるということです。

他の新興諸国も手放して良い状態だとは思えません。今年いっぱいはい何か乗り切れるとしても来年以降、我々のような地方の中小企業がどの様に経営の舵取りをしていけばよいのでしょうか。グローバル化？ネット販売？五里霧中の中更なる模索を続けていかなければなりません。「あ～、神よ我に光を」



水不足？

梅雨が季語の6月。月末になって、やっとらしくなってきた参りましたが、今年は雨の少ない梅雨になりそうです。以前本通信で書きました「ラニーニャ現象」が発生しているようです。ラニーニャ(南米のペルー沖で海面水温が下がる現象)がこの時期に発生すると、梅雨明けが早まり、暑い夏になる可能性があるとのこと。昨年は雪も少なく、ここにかけて梅雨の雨も少ないとなると、夏場の水不足が心配されます。

私の住んでいる町では、富士山の恵みの水である、「柿田川」の湧き水を水源としており、世間で水不足のニュースが飛び交う時でも、湧水の経験をしたことがありません。水不足に苦しむ地域の方には申し訳ありませんが、本当にありがたいことです。

雨が少なかったり、多過ぎたりと、何故調度良いという事が少ないのでしょうか？自然は本当につかみ所が無く怖いモノです。

代表取締役 服部 徹一郎

社員退職のお知らせ

● 美座 紘 ●



今回は残念な報告をしなければなりません。

建創グループの「美座紘」がこの6月をもちまして退職することになりました。

55歳で中途採用として入社し、一端定年で退職したのち、そのまま嘱託として2年弱、通年で約7年間弊社に勤めてもらいました。

学校を卒業して以来ずっと建築畑を歩いて来て、非常に優秀な建築の技術者でした。1級建築施工管理技士を始め多くの建築の資格を持ち、現場経験も多く、お客様からの信頼はもとより、弊社の若手に対しても厳しくそしてしっかりと指導・教育してくれました。業者へも時には厳しく、時には温情を持って接しており、元請けの現場管理者とはこうあるべきだという人でした。また、勉強熱心で、専門外の土木のことも誰に教わるでもなく、独学で勉強してお客様に情報提供していました。

7年間、色々なことを教えてもらいました。感謝の気持ちでいっぱいです。今後は健康に留意してセカンドライフを楽しんでもらいたいと思います。

美座抜けた穴は大きいですが、後任は土橋マネージャーと野毛が主に対応させていただきます。

今後とも宜しく願い申し上げます。

■ 正社員募集 ■

- 下記の仕事について各1名、やる気のある方を求めています。
 - 1. 産業資材販売の営業(主に工場向けの営業をします)
出来れば20歳代半ばの、前向きな人を求めています。
 - 2. 建築の管理技術者
建築に従事されていた経験者の方、また、経験はなくても興味のある方。
- 詳しくは、弊社採用担当(服部)まで右記の電話・メールでお尋ね下さい。
ご本人からの問い合わせはもちろん、ご関係の方からのご推薦もお願い致します。

本レターのご提供に付きまして、ご不要・ご迷惑という方に付きましては、その旨ご一報頂きたいと思っております。次回からの発送を中止させていただきます。

株式会社 チキリ
静岡県駿東郡清水町卸団地 73

Tel 055-971-9610 Fax 055-973-1534

E-mail gen@chikiri.com URL http://www.chikiri.com/

なんだ・かんだ

◆ 中国製品 ◆

このところ中国製品の安全性が取りざたされています。

- ・ 3月：アメリカで中国産原料のペットフードを食べた犬や猫が大量死
- ・ 5月：パナマで有毒のジエチレングリコールを含む中国産の咳止めで100人以上が死亡
- ・ 6月：アメリカ食品医薬局が中国産の歯磨き粉にジエチレングリコールの混入が懸念されると警告し、中国産の養殖の魚介類を一次輸入停止

等々枚挙にいとまがありません。つい先日など段ボールを具にした肉まんが中国国内で販売されていたというニュースまで報道されました。これは後からやらせ報道だと分かりましたが、中国ならこれくらいやるな。と誰もが思ったのではないのでしょうか？

また、意図的で悪質な物とは違いますが、製品の安全性という点でも中国はまだ国際標準に達していない点があるようです。

昨年中国はドイツを抜いて日米に次ぐ第3位の自動車生産国になりました。そんな中ヨーロッパで行われた車の衝突安全試験で中国の独自ブランド車が最低評価を受けているそうです。

先日私の息子が、ゲームセンターのクレーンゲームでぬいぐるみをゲットしました。付いていたタグに「made in china」とあり、それを見た家内が「なめたりしては駄目よ。」と息子に注意していました。

連日の報道で日本人の多くは 私の家内と同じように「中国製は危ない」という意識を持ったのではないのでしょうか。

しかしながら、この様な状態はかつての日本も同じではなかったでしょうか？朝鮮戦争の頃、特需に湧く日本から輸出される食品の缶詰の中には、石ころが混じっていたといひます。つい最近でも「豚肉の偽装問題」等もあり、日本も他人のことは言えないのではないかと思います。

中国の一部の企業や業者は品質管理や製造物責任に関する意識が低いのは確かであり、また以前に比べ先進国では「安全」という点についてうるさくなっている為にこれだけ騒がれているのでしょう。加えて人口も多くそれだけ「悪いやつ」の数も多いのでは！？しかし、我々が日常販売している機械工具はほとんど中国製が増えており、品質も問題なくなってきました。

やはり中国製品は脅威です。何年後かに今の日本のように「品質の中国」と呼ばれているかも知れません。



異常気象

今年梅雨が長く続きましたが、やっと今日明けました。涼しい日が続き夜もエアコンなしで寝ることが出来て過ごしやすかったのですが、一方では、日照不足や雨が原因で野菜が高騰しています。

そんな中、7月は台風は来るし地震は来るし、大変な月でした。日本以上に欧州はひどくて、英国南部では豪雨による洪水で約35万人が水の供給を受けられない事態となっているそうです。そしてルーマニアでは熱波で気温が過去最高の44度に達し、暑さのために1万9000人が病院に搬送され12人が死亡、ハンガリーでも猛暑による死者が推定500人に達したということです。

「大丈夫か地球。」心配になってしまいました。アメリカでは元副大統領のゴア氏が地球温暖化問題を解いているドキュメンタリー映画「不都合な真実」が爆発的なヒットを記録しているといひます。「アメリカも他人の政治に口を出すより京都議定書に参加しろ。」と言いたいです。

代表取締役 服部 徹一郎

社員紹介

● 影山裕久 ●

今回は、営業グループマネージャーの影山の自己紹介です。

入社28日目になる影山と申します。49才、妻と子供2人の家族です。子供は、2人共男子で上の子は、既に働いています、下の子が後2年で卒業予定ですので、無事就職してくれれば子育てがほぼ終了します。子供が大きくなり手狭な家がよけいに狭く感じられ、かといって家を出て行かれると寂しくなりそうではばらくは、今の状態で生活していきたいと思っています。

当社の近くには、清水町の温水プール「ワクワク」が有り、1年程前までは、週に5日程会社帰りに泳いでいたのですが、こここのところずっとご無沙汰しています。プールで知り合った方たちとは、ゴルフに行ったり、パーベキューをしたり楽しくお付き合いをさせていただいていましたが、もうしばらく会っていません。50才目前になり健康の為に再開したいと思っています。

会社では、営業部のマネージャーを勤めさせていただいています。入社時からずっと営業部に所属し、主に塗料とワイヤロープ等の商品販売に携わってきました。最近では、3~4年前までの最悪の時期をなんとか乗り切り営業部一同忙しく働いております。多くのお客様に支えられて日々感謝しております。今後とも宜しくお願い致します。



■ 夏休み ■

- ・ 暑い夏が参ります。勝手を言って申し訳ございませんが、今年も下記の日程で夏休みを頂きます。

平成19年8月11日(土)~15日(水)の5日間

- ・ 皆様にはご迷惑をお掛け致しますが、何卒宜しくお願ひ申し上げます。
- ・ また、個別にご案内いたしますが、多くのメーカーが8月11日~19日の間工場が止まります。その期間にご入り用になる材料等はお早めにご用願ひします。

本レターのご提供に付きまして、ご不要・ご迷惑という方に付きましては、その旨ご一報頂きたいと思ひます。次回からの発送を中止させていただきます。

株式会社 チキリ

静岡県駿東郡清水町卸団地 73

Tel 055-971-9610 Fax 055-973-1534

E-mail gen@chikiri.com

URL <http://www.chikiri.com/>

なんだ・かんだ

◆ セカンドライフ ◆

今話題のセカンドライフ(以下SL)というネット上のバーチャル世界をご存じでしょうか? 定年後の第2の人生とは違います。「リンデンラボ」という企業が運営している、ネット上の3D仮想世界で、「アバター」という自分の分身を作り、冒険したり、人との交流を楽しむ空間です。いったい何の事だと言う方にちょっと説明します。(以下「セカンドライフの歩き方」を参考に)

仮想空間にあるSLは小規模な都市からなり、人口は昨年末に200万人を突破。交流はリアルタイムの会話(チャット)で、少量の英語ができれば世界中の人と交流を楽しむことも可能です。

SLは、参加したユーザーが創造し発展させてゆく仮想世界で、想像できるものなら何でも作ることができます。土地や島を持ち、家やお店を建てるができます。建物や商品を作るツールが装備されていて、誰でも3Dのアイテムを作ることができます。特徴の一つとして、創作物の著作権は作った本人にあり創作物を売ったり、貸したりして利益を得ることもできます。また、仮想世界での通貨を現実のお金に換金することができます。SLのクリエイターとして活躍し収入の一部としている人、また現実のビジネスとリンクさせることにより大きな利益を得ている人もいます。

企業もSL内に土地を買い、ビルや店舗を構えて現実世界のように営利活動ができます。仮想の商品を売ったり、現実の事業に誘導することもできます。進出コストは非常に低額なため、うまく使えば効果的な販促活動を見込めますが、物価が安いので、単純に商品を作って販売するというビジネスプランは成り立ちにくく、「販売」よりも「宣伝」に適した世界と言えるでしょう。

SLの世界は、オンラインゲームのように見えますが、「決められたゴールがない」という点で大きく違います。ユーザーの創造性により無限に発展します。その辺りはゲームというよりも、本当の人生に近いのかもしれないですね。(以上)

分かりますか?? ホームページと比べて双方向性のコミュニケーションが比較的簡単であることや、多くの人と出会え、訴求力が高い等の点で既に多くの企業が参加しています。

先日、私もこの世界へ入りましたが、TVゲームのRPGのようです。ゲームをやらない私にとってはいささか難解な世界で、まだオリエンテーションの島でうろろろしています。突然裸の女性が走り抜けたのには面食らいました。SLに既に入られている方、是非内部情報(生の声)をお聞かせ下さい。



■ セカンドライフの入り方 ■

セカンドライフに興味のある方、「セカンドライフの歩き方」というHPが大変に参考になります。<http://www.sec-life.com/start.html> 私もこのページを見て始めました。セカンドライフも日本語版が登場し、アカウントの登録も日本語でできるようになりました。ここではアカウントを作り、ソフトをダウンロードしてセカンドライフに参加する方法が紹介されていて、誰でも簡単にネット上の仮想世界へ参加できます。(参加は簡単でしたがその後が……) ちなみに日本語版のサイトは <http://jp.secondlife.com/> です。

暑い・暑い・暑い

お盆も過ぎ、非常に厳しい残暑の中、皆様におかれましては夏バテもせず頑張りついでいらつしやることと存じます。

それにしても本日に暑い日が続きます。先月欧州の熱波について書きましたが、今月は日本各地で40℃を越え「観測史上初」という高温を記録しました。

つい「暑い」と口に出してしまいます。中学生の時野球部で炎天下の中、長袖長ズボンで練習していました。「暑い」という言葉は禁句で、それでも「暑い」と口に自然と出てしまい、先輩に「ケツバット」(お尻をバットで叩かれる)を受けたことが思い出されます。

北極の氷の面積も予想より3〜40年も早くとけているといわれています。本当は「地球はもう取り返しが付かない状態になっているのではないか」と心配になってしまいます。それでもこの暑さに就寝前にエアコンを掛けてしまっ自分悲しいです。

代表取締役 服部 徹一郎

社員紹介

● 山本 直 ●

今回は、建設グループマネージャー山本(58歳)の自己紹介です。

入社以来建設部に所属し、前身の機工課ではガードレール、落石防止金網・柵等の建材商品の販売を行っていましたが、昭和四十年代に施工も行うようになり、県土木、農林事務所、市町村の建設課等に指名等をいただき、設計から施工管理まで請け負っています。

営業に出向くと、役所等の昔から弊社を知っている方に旧社名の「チキリ商事さん」と呼ばれたり、焼津にある鯉節屋の「ちぎり」とよく間違えられたりします。そんな時は「硬い物でも食べられない鉄製品ですよ」と笑い話をします。

一般の方には「何それ?」と言われると思いますが、主な取扱商品を紹介させていただきます。法面商品(法面とは道路脇の斜面の事です。)落石防止金網工、厚層基材吹付工、モルタル・コンクリート吹付工、落石防護柵工、法柵工、斜面滑り防止製品等と運動場等のバックネット、防球ネット工を主に取り扱っています。

家族は娘二人で、上は嫁に行き東京で生活をしています。下は事務員として働き趣味のパレーに熱中しています。私の趣味はドライブ、ゴルフ、冬場の温泉です。以上、とめどもなく書き、乱文にて失礼しました。今後ともよろしくお願い申し上げます。



本レターのご提供に付きまして、ご不要・ご迷惑という方に付きましては、その旨ご一報頂きたいと思っております。次回からの発送を中止させていただきます。

株式会社 チキリ

静岡県駿東郡清水町卸団地 73

Tel 055-971-9610 Fax 055-973-1534

E-mail gen@chikiri.com

URL <http://www.chikiri.com/>

なんだ・かんだ

◆ 献眼 ◆

VOL17でアイバンクのことに少しふれましたが、今年1年間私はこのアイバンクの運動に関係することになりました。

1990年世界の盲人数は4000万人でした。このアイバンク運動がなければ、2005年には5200万人と推定されましたが、3700万人と減少しました。そして今日何もしなければ、2020年には7000万人に増加すると推定されています。何とかこの様な視覚障害者の方に光を与えようという訳です。

当初、アイバンクに対して使命感を持って関係したわけではありませんでした。人に言われて訳の分からないままやらされているとう程度の意識でした。

そんな中、今月の初旬献眼に立ち会うことになりました。98歳の女性が亡くなられ、ご遺族から連絡を頂き、私が眼科のお医者様をお連れしてご自宅まで行って参りました。眼球摘出は30分程度で終わり、出血は全くなき摘出後も義眼を入れて縫合するので、眼球を摘出したことは見た目では全く分かりませんでした。

非常に貴重な経験でした。上手く表現できませんが、感謝と感動と畏怖の念と死への恐怖となんとも複雑な心境でした。

先日その会の全国大会が長崎で開催され参加して参りました。

大会の中で、日本におけるアイバンク運動の創始者で、88歳の僧侶である講師の講演で次のような話がありました。

高知安芸の海岸で辻典子さんの書いた北原白秋の「雨」の碑に出会った。辻氏は309人のサリドマイド児の一人で手が無く、この書は足の指に筆をはさみ書いたもので、非常に達筆な文字であった。その後偶然に辻氏に会う機会に恵まれ話をしたところ、「私は、こういう体なので人の善意を受けて生きています。ですから何とか社会に役立ちたいと考えています。

力ある人は力を

力のない人は知恵を

知恵のない人は言葉を

言葉のない人は微笑みを

微笑みのない人は祈りを持って尚かつ、社会に役に立ちたい。

私は体に不自由があっても心の障害者にはなりたくない。」

この言葉を聞いて感銘を受け、自分が恥ずかしくなった。

来年もアイバンク運動に携わっているか分かりませんが、自分の事ばかりではなく、「照千一隅」時には回りに少し目をやって自分以外の人や物にも心を配らなければと思った次第です。



暑さ寒さも彼岸まで

今年は非常に厳しい残暑でしたが、お彼岸を過ぎたところで、朝晩が急に涼しくなってきました。やはり昔から言われておりますが、「暑さ寒さも彼岸まで」と言っことでしょうか。

さて、先月一五日の終戦記念日に米国のサブプライムローン問題から、世界的に株が大幅に下落しました。日本でも三日間で1600円近く下げ、米国の金利を下げ取りあえず収束しましたが、根本的な解決にはなっておらず、今月に入っても英国の銀行で同じ問題から、取り付け騒ぎが起きやはり株価が大きく下げました。昨年来、現在の好景気も米国住宅バブルの崩壊や中国経済の失速がアキレス腱であるように言われています。景気指数もいささか勢いを無くしており来年以降の経済状態に不安を抱いております。今の内に何らかの手を打たなければ、でも何をすれば……。

代表取締役 服部 徹一郎

社員紹介

● 芦川 吉治 ●

今回は、建創グループの芦川の自己紹介です。

入社34年目の芦川と申します。家では音楽鑑賞、TVでメジャーリーグを観戦して、日本人メジャーリーガーの活躍を楽しみにしています。機会があれば醍醐味のある迫力プレーを本場で観戦したいと思っております。

仕事は建創企画グループに属し、主に塗装・営繕工事等を担当しております。塗装工事では近年光触媒の技術応用したコーティング材(外装用・内装用)、遮熱塗装といった地球環境の保全、生活環境の向上に適した塗装が、他方面から高い評価を得ています。

これからは、すこしでもいい地球環境にしたいと思っております。住宅の塗り替えの際に、弊社にお問い合わせ頂くようお願い申し上げます。より良い施工方法をご提案できるものと自負しております。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

芦川はととても真面目で「男は黙って……」と言う男です。任せて安心、どうぞよろしくお願い致します。



■ 献眼登録 ■

現在日本には視覚に障害のある方が25万人います。その内約5万人は角膜移植で目が見えるようになります。角膜移植は亡くなられた方から眼球を速やかに(死後約15時間以内)に摘出しなければなりません。それには生前あらかじめ献眼登録をしておかれる事が重要です。しかしこの登録には強制力はなく、ご遺族からご連絡が無かったり、同意がなければ行うことが出来ません。その為登録されていても実施されるのは10%程度です。是非ご理解を頂き一人でも多くの登録をお願いしたいと思います。詳細は当社服部までお問い合わせ下さい。

本レターのご提供につきまして、ご不要・ご迷惑という方に付しましては、その旨ご一報頂きたいと思っております。次回からの発送を中止させていただきます。

株式会社 チキリ
静岡県駿東郡清水町卸団地 73
Tel 055-971-9610 Fax 055-973-1534
E-mail gen@chikiri.com URL http://www.chikiri.com/

なんだ・かんだ

◆ 照 千 一 隅 ◆

先月号で、日本におけるアイバンク運動の創始者で、88歳の僧侶である講師の講演の話を書き方が、先日この方と長崎まで一緒にさせて頂く機会に恵まれました。そんな先生の話は今月も一つ書きます。

1200年前に伝教大師最澄が比叡山に人を育てる学校を開校しました。その学校の戒律(山家学生式)に

国宝何物	国宝とは何物ぞ
宝道心也	宝とは道心なり
有道心人	道心ある人を
名為国宝	名づけて国宝となす
故古人言	故に古人曰く
径寸十枚	径寸十枚(宝石10個)
非是国宝	国の宝ではない

照千一隅	一隅を照らす(身の回りを照らす)
比叡国宝	これ即ち国宝なり

とあります。一隅(いちぐう)とは、今、自分が居るその場所です。個人個人が、自分の置かれている場所や立場で、ベストを尽くして照らして下さい。自分が光れば、お隣も光ります。町や社会が光ります。小さな光が集まって、日本を、世界を、やがて地球を照らします。一人ひとりが輝きあい、手をつなぐことができれば、みんなが幸せになり、すばらしい世界が生まれます。

ろうそくは自らの身を溶かし、身を焦がして周囲に光を与えます。同じように私共は人間に生まれたのですから、どれだけ長生きをして、その間、どれだけ周囲に光を及ぼすか、それによって人間の一生の評価が決まってくるのではないかと思います。どんなに偉い方でも最後は御骨になってしまいます。しかし、次の世代に何か残せばそれは生き続けることになります。次の世代に見せるべきモノがあるか、話すべきモノがあるか、伝えるべきモノがあるか。この三つの内どれか一つでも遺すことができたなら、立派なことですよ。——それが「一隅を照らす」という生き方につながっているのですね。

男子たる者後世に名を遺すことが本懐である。しかし死んで名を遺す程の力も実力もない。せめて子供の心に残ればと思いましたが、やはり何か自分でも出来ることをやらねばと考え出しました。何をやるかは見つかっていませんが、兎に角、今自分の置かれている立場で出来るだけの事をしようと思った次第です。



この所日本経済はいささか減速傾向にあるようです。サブプライムローン問題に端を発し世界同時株安の中、車の国内需要が減速、住宅着工は改正建築基準法の影響で大幅減、日銀も国内経済成長率の予測を下方修正しています。加えて消費税率見直し論が浮上して来ています。不安は尽きません。

しかしながら、先日より商工会議所の主催のセミナーに出ているのですが、私共のような中小企業のオーナーさんが多く、皆さん非常にお元気で前向きに勉強し、これから「やってやるぞ」という感じの方がたくさん居て元気づけられました。

プラス思考で前向きに。前進あるのみ。何もやらなければ結果は出ません。「頑張るぞ」「おー!」

代表取締役 服部 徹一郎

プラス思考で前進だ

社員紹介

● 田口 秀人 ●

今回は、営業グループの田口(57歳)の自己紹介です。

チキリ入社36年57歳平凡な親父です。家族構成は、妻と子供2人の4人家族で子供は娘2人なのですが、現在の風潮とでもいましょうかなかなか嫁に行く気配がありません。

まあ家族の事はこれ位にして、私が現在所属している部署についてお話しします。今私は営業部に属し、そのなかでも私の担当は静岡・内浦・西浦地区の魚の養殖業者さんに対しての営業を行っています。なにを営業しているかというと、養殖に欠かせない魚網の網染めをしてもらうよう営業に回っています。網染めといっても「何それ」と思われる方の為に少し説明すると、網を染めませんと夏場には貝類が、冬場には藻類などが網に付着し非常に汚れてしまいます。網が汚れると、中の魚が病気になるたり死んでしまいます。また、漁師さんが網を引き上げるのが非常に大変になります。その為汚れないように網染めをします。染める事により網を替える回数を少なくし尚且つ魚にストレスが溜まらない様にするものです。

私はこの様な仕事をしていますが、現在は魚の消費量が減少している様に思われます。そこで私からのお願いです、魚の消費量を増やす為にも魚は体に良いものですから魚をたくさん食べていただく様お願いして私の自己紹介とさせていただきます。



■ お知らせ ■

この度、同業者である東静塗料さんが10月一杯をもって廃業されます。ここにおいて東静塗料さんの社長様とお話をさせて頂き、長い間おつきあいさせて頂きました、お得意様につきまして、お許しいただければ同じ商品とサービスを弊社よりご提供させて頂くこととなりました。仕入先のメーカーさんにもご賛同頂き、また、11月以降数ヶ月は東静の社長様もスムーズに引き継ぎが出来るように協力して頂けることになりました。新しくお取引頂く皆様にはご迷惑をお掛けすることの無いように努めて参ります。今後とも宜しくお願ひ申し上げます。

本レターのご提供に付きまして、ご不要・ご迷惑という方に付きましては、その旨ご一報頂きたいと思ひます。次回からの発送を中止させて頂きます。

株式会社 チキリ
静岡県駿東郡清水町卸団地 73

Tel 055-971-9610 Fax 055-973-1534

E-mail gen@chikiri.com URL http://www.chikiri.com/

なんだ・かんだ

◆ 勤労感謝の日 ◆

11月23日、今日は「勤労感謝の日」だと言うのに、家族は泊まりで出かけてしまい、残った私は一人寂しくこの原稿を書いています。「馬鹿野郎一。俺の日頃の勤労に対して感謝しろ一。誰のおかげでおまんま食べられると思ってるんだ一。」と口に出して言えずに心で叫びつつ、原稿が仕上がったら焼鳥屋へ向かう私です。

一人は気楽です。さて、そんなことで「勤労感謝の日」についてちょっと調べてみました。

「勤労感謝の日」の意味は現在の祝日法によれば、「勤労をたつとび、生産を祝い、国民たがいに感謝しあう」となっています。戦前の新嘗祭(にいなめさい)の日付をそのまま「勤労感謝の日」に改めたものである。新嘗祭は旧暦11月の2回目の卯の日に行われていた。新暦になり、そのままでは新嘗祭が1月になって都合が悪いということで、新暦11月の2回目の卯の日に行うこととした。日付自体に深い意味はなく、たまたま日本が太陽暦を導入した年が11月23日だっただけの事である。

と言うことで新嘗祭についても調べてみました。

新嘗祭というのは明治憲法での祝日で、その意味は「天皇が新穀を天神地祇に勤めて神を祀り、自らも食す」とあります。

また、何故11月の2回目の卯の日なのか？これは11月中卯の日は冬至と同じか、やや遅いくらいになることが多く、

- ・冬至は太陽の力が一番衰え、再び力を取り戻し始める日
- ・太陽は、天照大神
- ・天皇は天照大神の子孫で、その力を受け継ぐ存在

新嘗祭の行事の意味として「天皇自らも新穀を食すことによって新たな力を得、次の年の豊穰を約束する行事」ということで、行事を行うのにもっとも適する時期は、冬至の日の前後と言うことになるわけです。

新嘗祭はつまりその年の収穫を神に感謝する秋祭りですね。それまで収穫を神に感謝してきたのを、「生産を祝い」と言うことで、実在する人間のこの収穫をもたらした「一年の勤労を尊ぶ」ということでしょうか。

明治憲法から昭和憲法に変わり天皇陛下は「神」から「象徴」へ、そして実りの感謝も「神」から「人」へ変わったのですね。11月23日に意味がないのではなく、「勤労感謝の日」を「新嘗祭」の日に当てたことに意味があったのです。

そして私は自らに感謝しつつ秋の味覚を食しに出かけます。



リフレッシュ

十一月の初めに京都へ行ってきました。本来ならば紅葉の初めで、山々は少し色付いているはずでした。JRRのCM「そつた京都 行こう」のコピーでおなじみの「常寂光寺」そして「天龍寺」。「渡月橋」。残念ながらテレビで見ただけの美しい紅葉は見ることができませんでした。これも地球温暖化の影響でしょうか。しかし、初秋の京都はさすがに、寺院の庭や仏像は日頃の生活を忘れさせ、心のリフレッシュをすることが出来ました。また、最近一人の時間を出来るだけ作るようにしています。一人で飲みに出たり、出張先へ約束の時間より早く着くようにして知らない土地をフラフラしたりします。その間に本を読んだり、取り留めなく色々なことを考えたりして時間の過ぎるのを楽しみます。

代表取締役 服部 徹一郎

社員紹介

● 吉川 裕之 ●

今回は、建設グループの吉川(52歳)の自己紹介です。

入社以来数十年が経ちました。

会社では主に公共事業を中心に活動を行っています、近年社会情勢の急激な変化により予算の削減など建設業界も大変厳しい状況におかれています。弊社も例外ではなく、出来れば公共事業に頼らず少しずつでも独自の事業を考え民間工事への移行も検討して行かなければならないと思っています。

現在は、以前担当をしていた民間の工場の営繕工事などにも携わるようになり何かのきっかけになればと考えています。

又私的なことでは、子供の少年サッカーチームで父兄の代表をやっていますが実務はほとんど女性に任せ切で、現場監督のようなものです。週末は練習や試合などに追われる日々を過ごしています。

今はスポーツを見るだけですが学生時代バスケットボールで汗を流していました、年々年をとるに当たり子供がまだ小さいので健康管理に気をつけ体を動かさないといけないと思っています。

今年もインフルエンザが流行っているようですので、皆さんも健康管理に注意し良い御年をお迎え下さい。



■ 社員採用できました ■

6月に正社員募集をこの欄に掲載させていただきました。だいぶ時間は掛かりましたが、営業グループの営業マンと建創グループの施工管理技術者と各1名ずつ採用が決まりました。いずれも中途採用で年齢は37歳と39歳。前職の都合で実際に入社は12月と1月と少し遅くなりますが、2名については随時紹介させていただきます。

尚、募集に際しまして、皆様から何名かの方のご紹介をいただきました。ご心配・ご協力いただき誠にありがとうございました。

本レターのご提供につきまして、ご不要・ご迷惑という方に付しましては、その旨ご一報頂きたいと思っております。次回からの発送を中止させていただきます。

株式会社 チキリ
静岡県駿東郡清水町卸団地 73

Tel 055-971-9610 Fax 055-973-1534

E-mail gen@chikiri.com URL http://www.chikiri.com/

なんだ・かんだ

◆ 今年の漢字「偽」について ◆

今年も残すところあと一週間余りとなりました。色々なことがございましたが、皆様のおかげをもちまして何とか一年間やっていくことが出来ました。ありがとうございました。

さて、今年清水寺で発表された、日本漢字能力検定協会が全国から公募した「今年の漢字」で巨大な和紙に太い筆で一氣に書かれた字は「偽」の文字でした。ひき肉、白い恋人、赤福、船場吉兆の高級食材……。身近な食への信頼を揺るがせる「偽装」が相次いで発覚し、年金記録や政治資金をめぐる庶民が「偽り」に振り回された1年でした。(政治の偽りで振り回されるのは毎年のことですね。)

しかし、食の偽装についてマスコミが騒ぎすぎているところもあったように思います。シュウマイの横浜崎陽軒が内容物の表示で不正があったと言うことで一時販売を中止しましたが、内容を原材料の比率が高いものから順に記載しないといけないう法律に抵触したのが理由でした。法律ですから、守らなければいけないのですが、我々消費者にとってその順番に何の意味があるのでしょうか？私は全く気になりません。原材料の内容が間違えてたというわけでもなし、ましてやどこかの国のようにダンボールを使っていたわけでもなく(これはやらせでしたが)、廃棄するはずの物を利用した赤福や、廃鶏を比内地鶏として商品にした業者よりずっとマシだと思います。食する上では何の問題も無いように思います。マスコミが騒ぎすぎではないでしょうか？同じように「またも偽装！」って報道するのはどうかと思います。

これによって大多数の食に携わる会社は、商品の内容物の重量をチェックして既に印刷してある包装紙を全て廃棄し、新しく印刷し直したと思います。なんと無駄なことをするのでしょうか。

私の知人のお菓子屋さんも、訪ねていった時ちょうど商品の包装紙を会議室の机いっぱい広げて、内容物の表示と重量についてチェックしていました。今回の問題で数千万円の経費がかかるそうです。この問題で恩恵にあずかったのはパッケージ印刷の会社だけだとぼやいていました。

今年の初めに「日本は毎日2000万人分の食料を賞味期限切れの理由で捨てている。」ということはこの欄に書きましたが、この事件で日本は更に賞味期限にうるさくなり、食べることが出来るモノを捨てるようになるのでしょうか。賞味期限の改ざんも問題ですが、それ以前に賞味期限の意味を考え直すべきだと思います。マスコミも是非その辺を言及してもらいたいものです。

「偽」

二十四号発行。二年間継続できました。

今日は冬至です。一年中で昼が一番短く、夜が一番長い日です。今晩は、寒い冬を健康に暮らせるように、浴槽に柚子を浮かべて「ゆず湯」に入ります。ゆず湯は、風邪を防ぎ、皮膚を強くするという効果があるそうです。また、冬至は湯につかって病を治す湯治(とうじ)にかけているともいいます。インフルエンザも流行っています。健康で新しい年を迎えたいものです。

さて、本通信も二四回目の発行となりました。最近はずもドン詰まりにならないと原稿を書くことが出来なくて、毎月月末の発行になってしまっています。それでもなんとか二年間続けることが出来ました。当初、読んでくれる人はいないかもしれないと思いつつも始めたのですが、営業等で皆様の会社へお邪魔すると、記事の内容について感想を頂いたり、また、メールでご意見などを頂いたりして、その度に勇気づけられここまで続けることが出来ました。これからも頑張つて継続して参ります。今年一年誠にありがとうございました。来年も引き続き宜しくお願い申し上げます。皆様におかれましてはどうぞ良いお年をお迎え下さい。

代表取締役 服部 徹一郎

新 入 社 員 紹 介

● 笠井 和茂 ●

今回は、新入社員で営業部配属の笠井和茂の自己紹介です。

平成19年12月3日入社笠井和茂(39歳)と申します。妻と小学校3年と1年の息子の4人家族です。私の趣味は野球とスキーとカーオーディオ。現在、地元野球チームの監督と少年野球のコーチを務めております。子供達と一緒にグラウンドで汗を流し、試合で一喜一憂する週末を送っております。先日、少年野球指導者養成研修会に参加しました。講義の中で講師から野球における「基本」「基礎」とは何か？と問われ、答えに悩んでしまいました。私は30年の野球経験がありますが、恥ずかしい事に基本についてあまり深く考えた事はありませんでした。当たり前ですが、基本が出来ていない者は応用も出来ないし、上達も遅い。野球だけではなく他のスポーツでももちろん仕事においても同じだと思います。この問いに対する講師の答えは「精神力」「体力」「知識」の3点との事でした。入社したての私には仕事の知識がありません。これから多くの失敗もあるかと思いますが、成功の喜びよりも失敗から得る事を大切に、知識や経験を身につけ、野球で培った精神力と体力で一人前の営業員を目指して頑張りますので宜しくお願い致します。



■ 年 末 年 始 の 休 暇 ■

本年は12月28日まで営業させていただきます。

年末年始休暇：12月29日(土)から1月6日(日)まで

9日間とさせていただきます。今年は曜日の巡りが良く長い休みとなりました。新年は1月7日(月)より通常営業させていただきますが、メーカー及び運送便の都合により、正常に稼働できるのは1月8日・9日当たりになると思います。ご迷惑をお掛けいたしますが、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

本レターのご提供に付きまして、ご不要・ご迷惑という方につきましては、その旨一報頂きたいと思ひます。次回からの発送を中止させていただきます。

株式会社 チキリ

静岡県駿東郡清水町卸団地 73

Tel 055-971-9610 Fax 055-973-1534

E-mail gen@chikiri.com

URL http://www.chikiri.com/